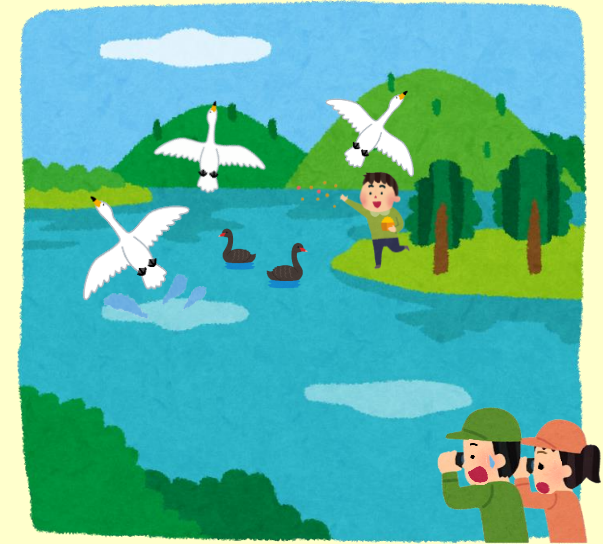
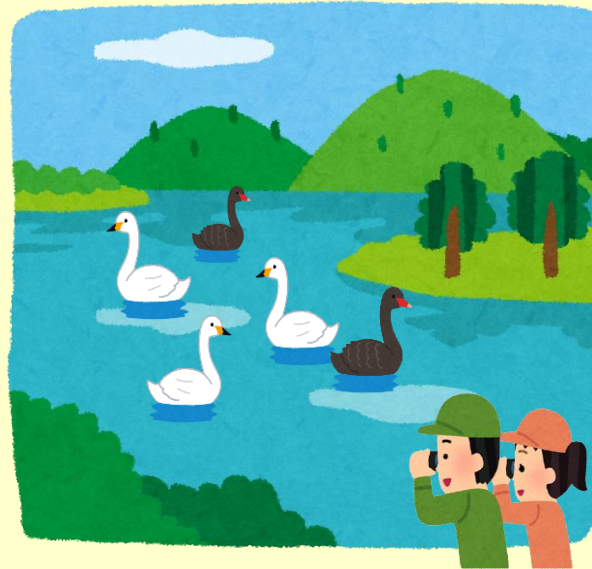


令和4年度厚労省・老人保健健康増進等事業
「地域包括ケアシステムを構成する地域資源としての高齢者の「居場所」に関する調査研究事業」

第11回 SCカフェ 「居場所・通いの場」 part.2

地域資源として、見直す・つなぐ～多様な「居場所」



2023年7月13日（木） 13:30～15:00

東京都健康長寿医療センター研究所 副所長

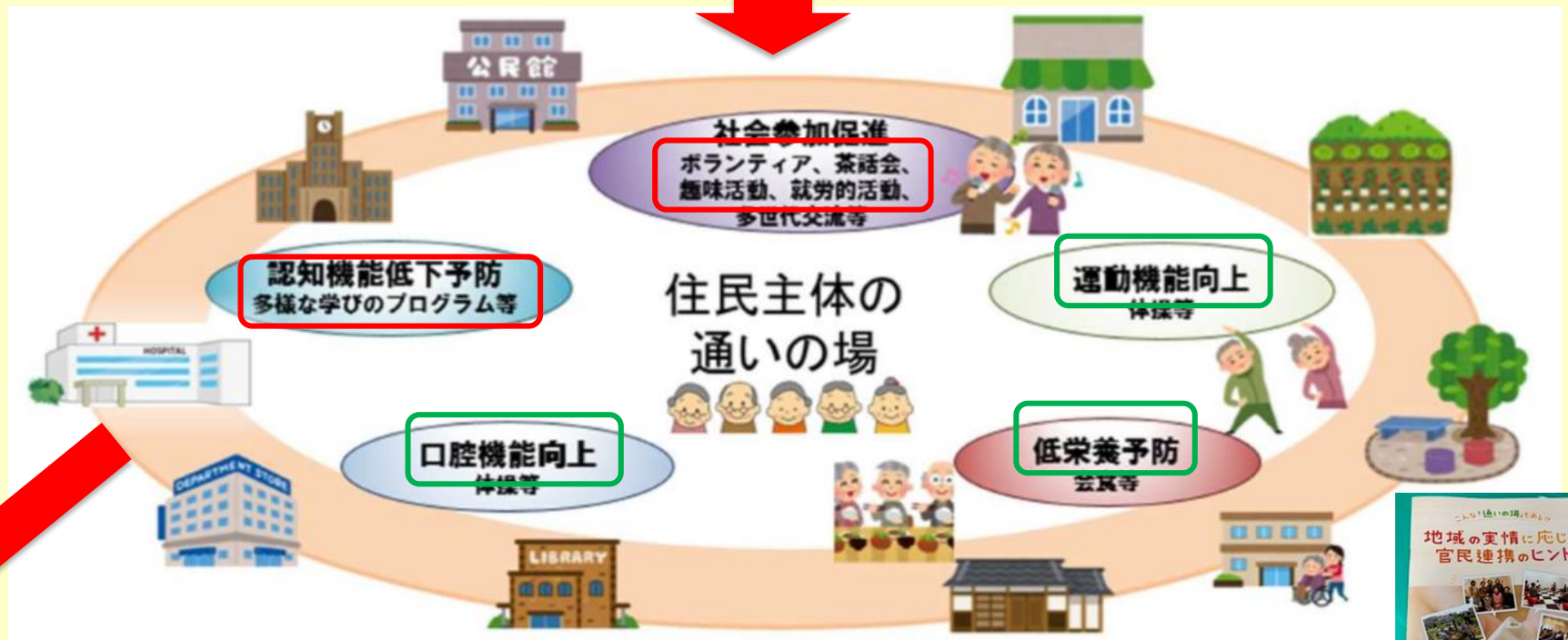
藤原佳典



介護予防に資する通いの場の取組

1stステップ： 運動 + 栄養 + 口腔upの「場」の拡充

2ndステップ： 多様な住民のニーズにこたえる「場」の導入



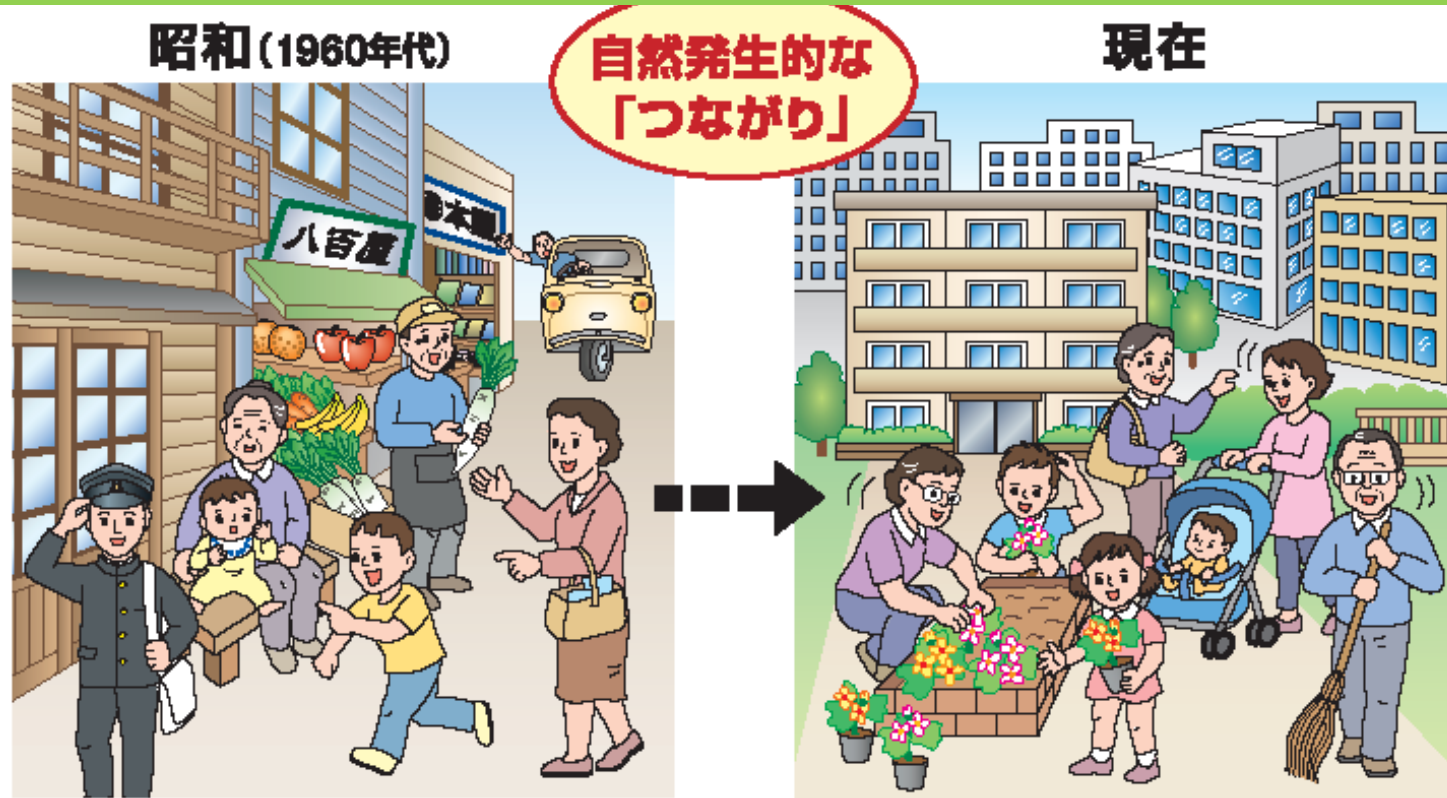
引用：厚生労働HP https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08408.html「一般介護予防事業等の推進方策に関する検討会」取りまとめ

自然発生的な「通いの場」もあるのでは？

多様なステークホルダーと連携



地域で「つながり」が生まれるには？令和レトロ



十分に計画された「つながり」戦術が必要

見直そう！自然発生的な「通いの場」、つなごう！令和レトロ

「場」は介護予防のためだけ？

「居場所」と「通いの場」の違い

【通いの場の定義】

高齢者をはじめ地域住民が、他者との繋がりの中で主体的に取り組む、フレイル・介護予防に資する月1回以上の多様な活動の場・機会

【高齢者の居場所の定義】

安らぎ・安心、やりがい、自己実現、楽しみを感じる活動・場所

※ 通いの場だけでなく、個人的な活動・場、運営されていない（緩い繋がり）活動・場も含まれる。

どう見つける？ どう関わる？ 居場所と通いの場

居場所

- A. 個人の空間、場としての居場所
・生活の基本となる空間・場所(ファーストプレイス)としての居場所
[自宅、自室、家庭、畑などパーソナルスペース]

B. 個人活動や緩い繋がりのある公共の場としての居場所
※運営されている活動はないが、啓発やイベントなどで行政が連携することによって、地域包括ケアシステムに資する可能性があるサードプレイス

B1. 個人の活動・場としての居場所 [公園や広場、図書館、飲食店、銭湯など]

タイプ0

B2. 住民を取り巻く多様な繋がりのある活動・場としての居場所 [公園や広場、図書館、飲食店、銭湯などにおける集まりや交流・イベントなど]

タイプI 生きがい楽しみ

通いの場

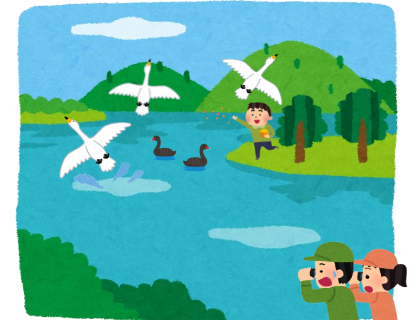
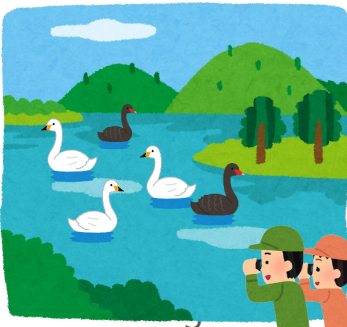
タイプII
交流(孤立予防)

タイプIII
心身機能維持・向上

本日フォーカス
する「居場所」

どう関わる？

どう見つける？



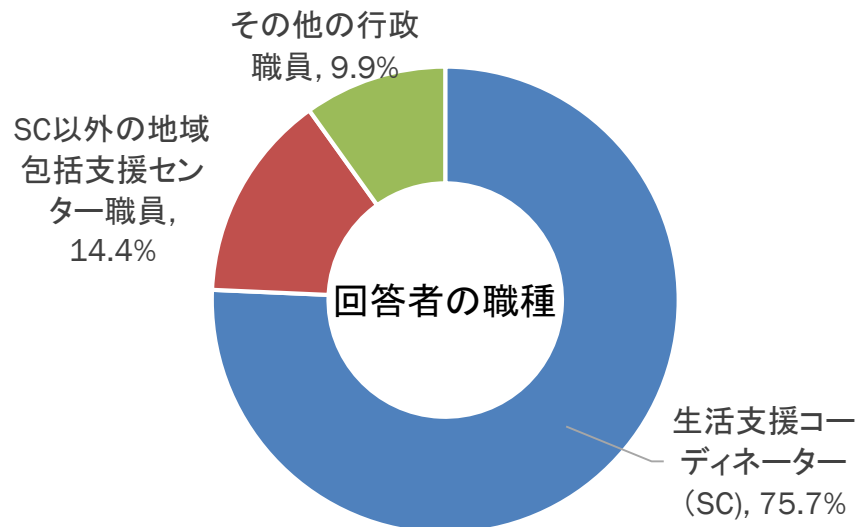
地域の「居場所」のを見つけ方・関わり方 —アンケート調査の結果から—

多大なご協力を頂きありがとうございました

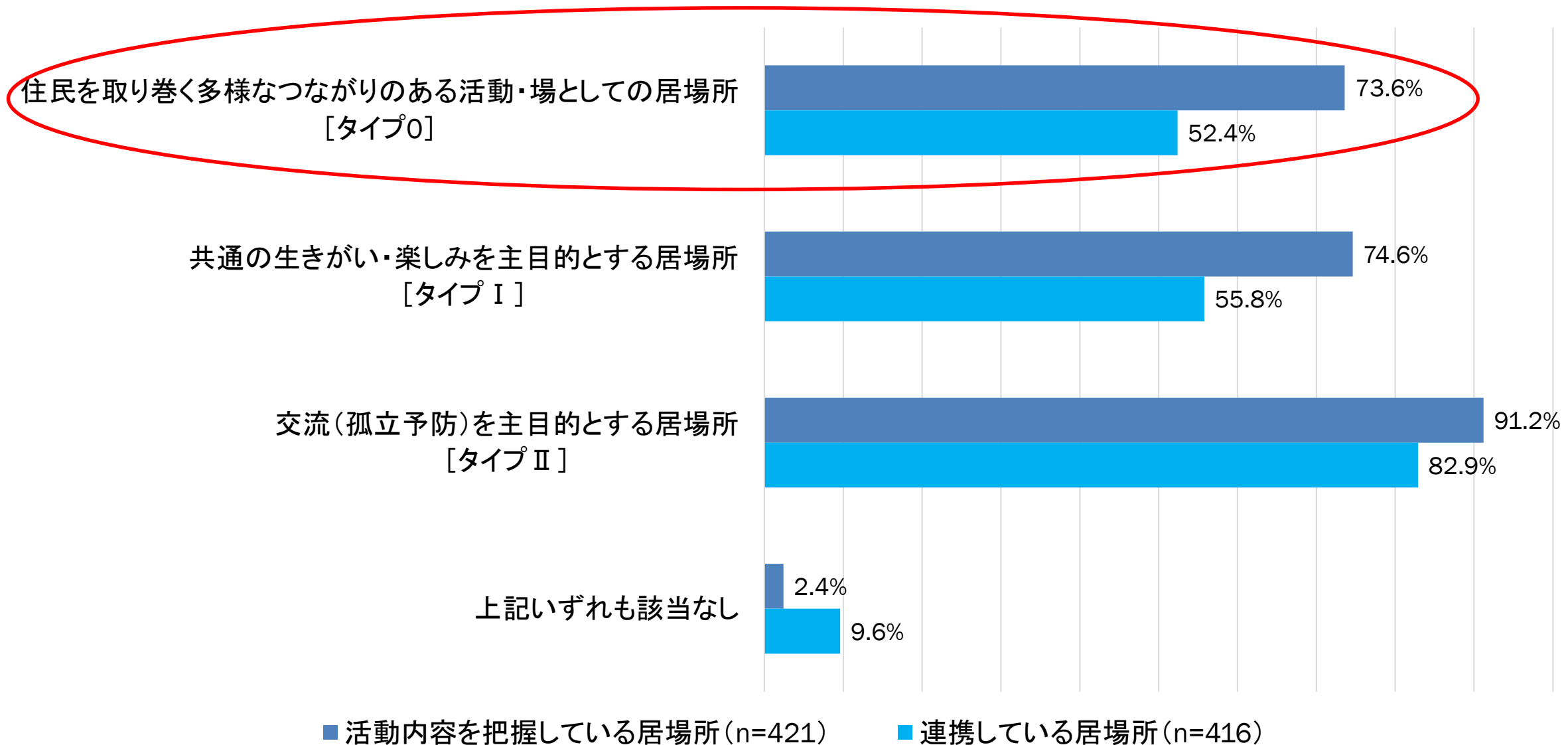


- ・SCカフェ経由 n=84(調査期間:2022年10月17日~11月10日)
- ・One Public経由 n=452(調査期間:2022年11月7日~12月12日)

合計件数536 有効回答n=423



居場所・通いの場の把握・連携状況



タイプ0の役割と可能性

タイプ0：住民を取り巻く多様なつながり

例) 月1回未満の住民の集まりや、月1回以上であっても、挨拶程度の関係性
(喫茶店やファミレス、フィットネスジムや銭湯、犬の散歩などの顔なじみ同士の関係)

タイプ0が地域においてタイプⅠからⅢとの関係で持つ潜在的機能

タイプⅠ～Ⅲに通わない、通えなくなった**住民の受け皿**としての活動の場・機会

体操教室に通えなくなった住民が喫茶店でのおしゃべりを楽しみに歩いて通い続ける

タイプⅠ～Ⅲを**支える補完的な**活動の場・機会

犬の散歩で顔なじみとなった近所の住民が、陶芸が趣味であることから、通いの場（陶芸サークル）の補助ボランティアの協力を依頼し、手伝ううちに、本格的に参加するようになった。

タイプⅠ～Ⅲに**発展する可能性**のある活動の場・機会

居酒屋の常連に、料理好きが多いことから、マスターが呼びかけ、男の料理教室を月2回開催するようになり、通いの場へと発展した。

アプローチ

必要に応じた連携

場を発展

タイプ0の把握とアプローチ

そもそも行政や専門職との関わりを望んでいない可能性あり。
行政や専門職の関与により、タイプ0の場が廃れるのでは。



タイプ0の把握とアプローチは、その場の状況や意向など踏まえて慎重に！

